

授業概要

分野	学科目		2年後期		90分講義 15 回 (試験を含む)
専門分野	小児看護学方法論Ⅱ		30時間	1 単位	
授業科目			講師		
健康障害別看護、低出生体重児の看護			認定看護師、専任教員(実務経験者)		
科目目標	1.健康問題/障害が小児と家族に及ぼす影響を理解する。 2.健康問題/障害の経過に応じた小児の看護を理解する。 3.特殊な状況にある小児の看護を理解する。				
	回数	項目	内容		
科目内容	1	健康障害および入院が小児と家族に及ぼす影響と看護	1.健康問題/障害および入院の影響		
	2		2.健康問題/障害の受容と入院適応にむけての看護		
	3		3.健康問題/障害のある小児の発達段階に応じた看護		
	4	経過の特徴と看護の展開	1.健康問題の経過別看護		
	5		1)急性期にある小児の看護		
	6		2)慢性期にある小児の看護 3)終末期にある小児の看護		
	7	特殊な状況にある小児の看護	1.検査や処置を受ける小児と家族への看護		
	8		1)発達段階に応じた説明と同意 2)検査・処置の前・中・後の観察と安全・安楽への看護		
	9		2.手術を受ける小児と家族への看護		
	10		3.活動制限を要する小児と家族への看護		
	11		4.感染予防の必要がある小児と家族への看護		
	12		5.痛みのある小児と家族への看護		
	13		6.先天性の問題のある小児と家族への看護		
	14		7.虐待が疑われる小児と家族への看護		
	15		8.災害に遭遇した小児と家族への看護		
16	9.救急処置が必要な小児と家族への看護				
17	10.低出生体重児の看護				
18	1)低出生体重児に起こりやすい問題と看護				
19	2)家族への関わり				
20	試験	試験			
【授業形態】 講義、グループワーク、演習					
【評価方法】 筆記試験、出席状況、授業態度、レポート					
【テキスト】 小児看護学②健康障害をもつ小児の看護 メヂカルフレンド社 ナーシンググラフィカ 小児看護技術 メディカ出版 系統看護学講座 母性看護学各論 母性看護学② 医学書院					